

重症部門専門・認定看護師の紹介

私たち急性・重症患者看護専門看護師、集中ケア認定看護師の役割は、重篤な患者が早期に回復できるように援助すること、患者が重篤な状態に陥らないように援助することなどです。このため、集中治療室(ICU)や心疾患治療室で治療を受ける患者や家族へのケア実践、スタッフの教育・指導、ケアプログラムの作成などの活動を行っています。また、呼吸・循環のケアを得意とし、一般病棟で呼吸・循環に問題のある患者のケアについて相談に応じ、患者に適したケア方法の提案、循環・呼吸のフィジカルアセスメントについて勉強会を開催するなどの活動も行っていきます。



鈴木伴枝師長 丸谷幸子主任 石井房世主任

当院では、RRS(rapid response system)が昨年度より発足しました。これは院内の急激に重篤化する患者をいち早く察知し、対処することで予期せぬ死を防ぐことを目的としたシステムで、ICU医師・看護師が活動しています。

海外のさまざまな調査において、全入院患者の10%に予期せぬできごとが起こり、さらにその4分の1程度が死亡ないしは永続的な障害を残していることが明らかになりました。米国ではこれを受けて医療安全のための全国キャンペーン「10万人の命を救え！キャンペーン」を行い、その活動の一つとしてRRSの導入により院内心停止の減少を目指した対策が推進されてきました。日本においては「医療安全全国共同行動」が同様の活動を行っており、その9つの行動目標の一つ「急変時の迅速対応」がRRSの構築を推奨しています。

私たち専門・認定看護師はRRS普及のために手順作成やシステムの紹介などを行ってきました。今後さらなる普及を進めるために、ICU医師と協働し、広報活動の継続、ラウンド体制の構築、フィードバックの充実などを実践していきたいと考えています。

看護部 丸谷幸子

初診料加算額のご案内

名古屋市立大学病院では、一般の病院では実施することが難しい手術や、最先端の高度な医療を必要とする患者さんをより多く治療することをめざすとともに、地域の医療機関との機能分担を推進するため、初診料加算額を以下の通り段階的に改定しています。ご理解とご協力をお願いいたします。

平成26年
4月1日～9月30日まで

3,000円(税別)

平成26年
10月1日以降

4,000円(税別)

ほかの医療機関からの紹介状をお持ちの方は初診料加算額をご負担いただく必要はありません。是非紹介状をお持ちください！

医事課

NICU・GCU増床のためのご寄附のお願い

名古屋市立大学病院では、新生児医療のさらなる充実をめざし、NICU(新生児特定集中治療室)・GCU(新生児治療回復室)を各3床増床することにいたしました。

NICU・GCUと産科婦人科との連携により、胎児期から出産後まで継続して高度な医療を提供してまいります。この趣意をご理解いただき、ご寄附のお力添えを賜りますよう、心からお願い申し上げます。

ご寄附の方法

外来・病棟各フロアに配置しております“NICU・GCU増床のためのご寄附のお願い”に添付の振込依頼書にてお近くの金融機関でお払い込みください。

※直接、当院にお越しいただける方は、総合案内から“事務課 さくら基金担当者”をお呼びください。

なお、病院全体の振興のためのご寄付についても、引き続きお力添えをお願いいたします。詳細は、外来・病棟各フロアに配置しております“さくら基金のご案内”をご覧ください。

ご不明な点、ご相談等ございましたら、事務課さくら基金担当(052-858-7105)までご連絡なくお問い合わせください。



事務課

名古屋市大病院

ホームページの検索方法の案内「名古屋市大病院」で検索

検索

クリック

<http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/>



このQRコードをケータイで読みとると簡単にホームページが見られます。

名古屋市大病院さくらほっとNEWSへのご意見・感想をお寄せください。E-mailは hotnews@med.nagoya-cu.ac.jp まで！